

副理事長に関する選考経過・選考理由等の公表について

令和4年6月22日

1. 氏名 きたむら ともひさ
北村 知久
2. 年齢 58歳
3. 就任年月日 令和4年6月22日
4. 前職 東京海上日動火災保険株式会社顧問
(元国土交通省都市局長)

5. 選考経過・選考理由

本法人の使命は、道路に関する新しい産業分野について、産学官の広汎なパートナーシップにより調査研究を行うとともに、その開発プログラムを策定すること等により、道路機能の健全な発展と道路の多様かつ高度な役割を推進することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、財団の経営全般について、理事長を補佐し、本法人の円滑かつ着実な管理・運営ができることが求められる。

副理事長の選考に当たっては、外部の有識者で構成する役員評価委員会において評価を行い、副理事長として適任であるという評価を受けた北村知久を令和4年6月22日開催の定時評議委員会に提案して、定時評議委員会の決議により理事に選任され、同日開催の第31回理事会において、副理事長に選定されたところである。

選任理由は、次のとおりである。

国土交通省の幹部職員として要職を歴任され、判断力、組織統率力、業務運営力などの能力、経験を十分兼ね備えており、人格、見識とも、本法人の副理事長として申し分のないものと認められる。

加えて、同候補者は、道路局、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構などでの勤務を通じて道路行政全般に深く通暁しているとともに、都市局長としてまちづくり、地域づくりに精通し、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局地方創生総括官補として地方創生にも精通しているという強みを持っており、本法人の副理事長として適任であると認められる。

常務理事に関する選考経過・選考理由等の公表について

平成30年11月13日

1. 氏名 きくち はるみ 菊地 春海
2. 年齢 59歳
3. 就任年月日 平成30年11月13日
4. 前職 内閣府沖縄総合事務局次長
5. 選考経過・選考理由

本法人の使命は、道路に関する新しい産業分野について、産学官の広汎なパートナーシップにより調査研究を行うとともに、その開発プログラムを策定すること等により、道路機能の健全な発展と道路の多様かつ高度な役割を推進することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして財団の経営全般について、理事長、専務理事を補佐し、本法人の円滑かつ着実な管理・運営ができることが求められる。

常務理事の選考に当たっては、外部の有識者で構成する役員評価委員会において評価を行い、常務理事として適任であるという評価を受けた菊地春海を平成30年11月13日開催の臨時評議員会に提案して、評議員会の決議により理事に選任されました。続いて、同日開催の第20回理事会において、常務理事に選任されたものである。

選任理由は、次のとおりである。

菊地春海氏は、国土交通省、内閣府の幹部職員として要職を歴任され、判断力、組織統率力、業務運営力などの能力、経験を十分兼ね備えており、人格、見識とも、本法人の常務理事として申し分のないものと認められる。

加えて、同候補者は、沖縄総合事務局次長をはじめ、地方整備局の道路部長、事務所長など、現場において道路行政をはじめとする建設行政全般にわたり、多くの業務経験、現場経験等を有し、技術に関する高度かつ専門的知識等を有していること、とりわけ当機構の主要業務である高度道路交通システム（ITS）に関して業務経験・知識が豊富である強みを持っていることから本法人の常務理事として適任であると判断する。